



2026年3月期 決算説明資料



ウチヤマホールディングス
UCHIYAMA HOLDINGS

東証スタンダード市場
証券コード 6059

- | | | |
|----------|--------------------|-------------|
| ① | 2026年3月期の実績 | P 2～ |
| ② | 2027年3月期の予想 | P15～ |
| | 【参考資料】 | P18～ |

① 2026年3月期の実績

1. 2026年3月期 連結決算概要

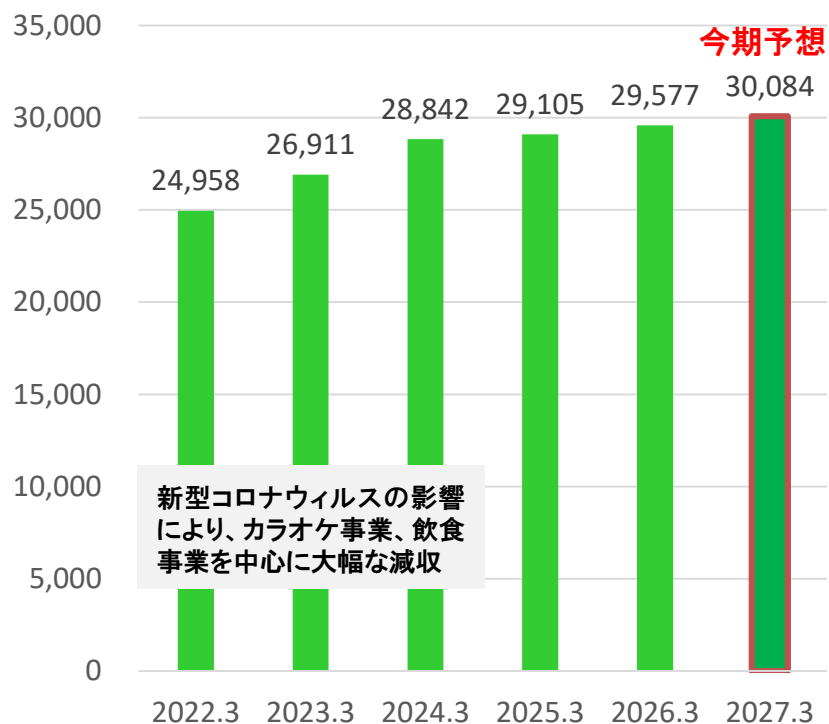
	2025/3 実績		2026/3 実績		前年対比 増減(%)	(参考)予想対比	
	金額	百分比 (%)	金額	百分比 (%)		増減金額	増減 (%)
売上高(百万円)	29,105	100.0	29,577	100.0	+1.6	△91	△0.3
営業利益(百万円)	208	0.7	551	1.9	+164.6	△69	△11.1
経常利益(百万円)	565	2.0	851	2.9	+50.6	+8	+1.0
親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	2,051	6.9	296	1.0	△85.6	△80	△21.3
1株当たり純利益(円)	105.85	-	15.26	-	-	△4.15	-
1株当たり配当金(円)	10	-	10	-	-	-	±0
施設・店舗数						施設・店舗数	
介護施設(カ所)	118	-	116	-	△2	118	△2
カラオケ店舗(店舗)	67	-	64	-	△3	67	△3
飲食店舗(店舗)	10	-	9	-	△1	10	△1

- 介護事業において入居率が伸長したことにより前年と比較して増収増益となる。
- カラオケ事業の赤字縮小により増益となる。
- 介護事業におけるICT機器導入に伴う設備投資費用、労務費および光熱費が増加したことにより減益となる。
- 2026年2月13日に通期連結業績予想を修正。

1. 2026年3月期 連結決算概要

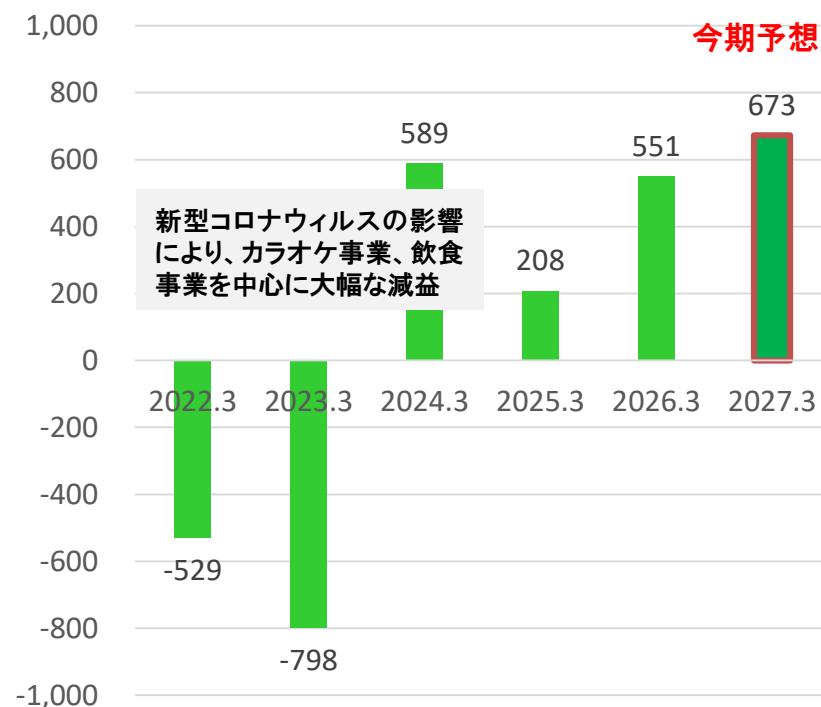
連結売上高

(単位:百万円)



連結営業利益(損失)

(単位:百万円)



2. 事業別サマリー ① 介護事業

(単位:百万円)

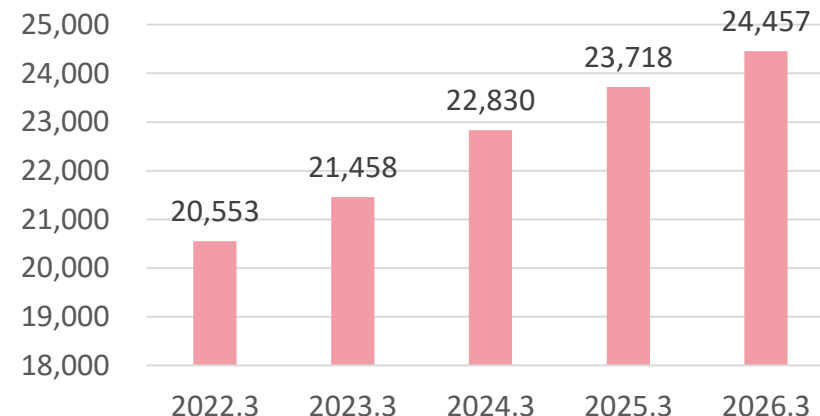
	2025/3	2026/3	前年 同期比	(参考)予想対比	
				増減金額	増減比
売上高	23,718	24,457	+3.1%	△42	△0.2%
セグメント利益	1,704	1,773	+4.0%	△8	△0.5%
セグメント利益率	7.2%	7.3%	+0.1Pt	—	±0.0pt

	2025/3		2026/3	
	既存施設	全施設	既存施設	全施設
入居率	93.1%	92.3%	93.9%	93.8%
ベッド数	5,787床	5,909床	5,851床	5,851床

退去率	2023/3	2024/3	2025/3	2026/3
退去者数 /総入居者数	2.5%	2.8%	2.8%	2.7%

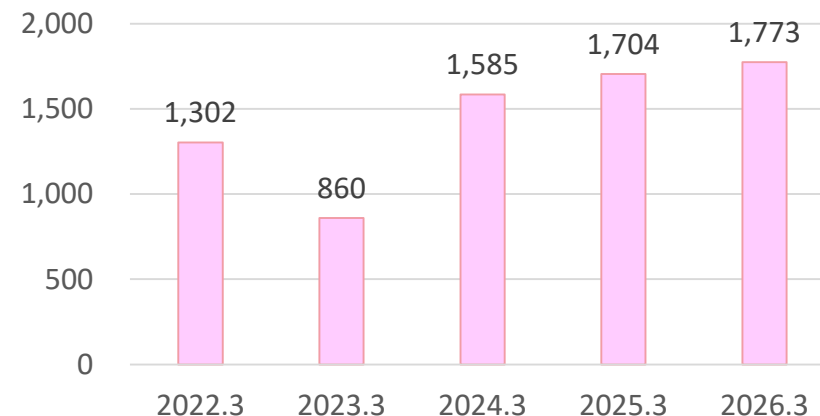
- 営業拠点は2025年3月期末から住宅型有料老人ホーム1カ所、訪問介護事業所1カ所を閉鎖しており116ヶ所195事業所。
- 3種の社内認定資格を創設。人材育成に取り組みご利用者様の生活の質の向上、生きがいづくりを推進していく

(百万円)



■ 売上高

(百万円)

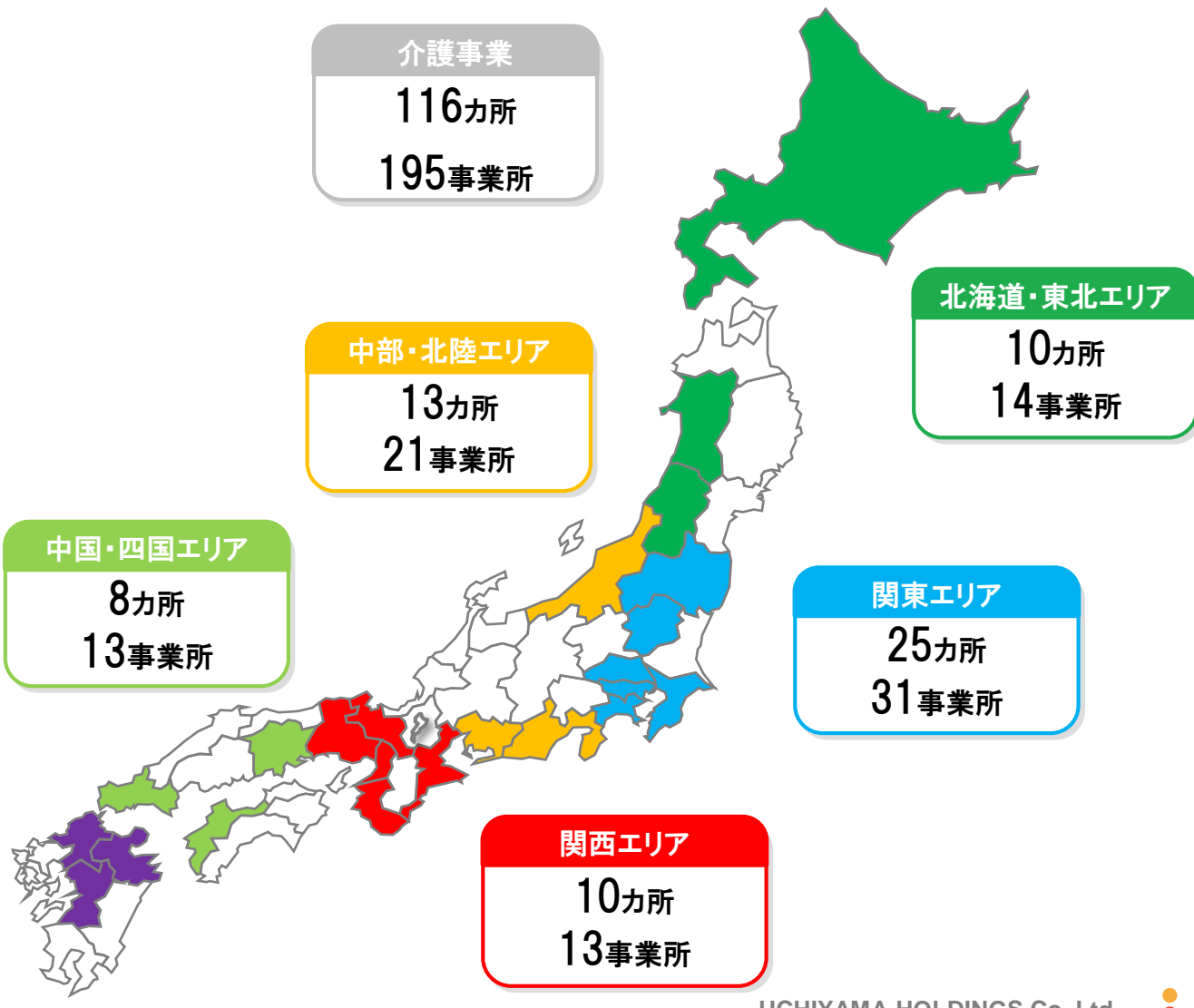


■ セグメント利益

2. 事業別サマリー ① 介護事業

展開状況（2026年3月31日現在）

	事業所数
特定施設	72
住宅型有料老人ホーム	12
ショートステイ	34
グループホーム	15
デイサービス	17
障がい児通所支援事業	25
その他	20
合計	195



2. 事業別サマリー ① 介護事業

戦略 ①

介護付きホーム
の積極展開

戦略 ②

放課後等
デイサービスの展開

戦略 ③

M&Aの
推進

戦略 ④

介護施設を収益
不動産として取得
(不動産事業)

戦略 ⑤

福祉用具販売・
レンタル部門の強化

2026年度以降の新規開設

2027年 3月開設予定	さわやかくまがや弐番館 (埼玉県熊谷市)	介護付きホーム (特定施設)	80床
2027年 7月開設予定	さわやかあびこ弐番館 (千葉県我孫子市)	介護付きホーム (特定施設)	70床
2027年 11月開設予定	さわやからんざん館 (埼玉県比企郡嵐山町)	介護付きホーム (特定施設)	60床

- 介護付きホームの新規開設と併せてM&Aの推進を図り全国で年間200床の開設を目指す。
- 介護施設を不動産として取得することで、安定した家賃収入を見込むとともに、運営オペレーターとの関係性を構築し、事業者間でのシナジーを期待。

リーズナブルな価格設定

● 入居一時金 = 0円

● 月額基本料金(居室料+食費+管理費)
=約141千円(2026年3月末実績平均)

堅調な入居率

● 既存施設(2026年3月期平均) 93.9%

● 既存施設(2025年3月期平均) 93.1%

2. 事業別サマリー ② カラオケ事業

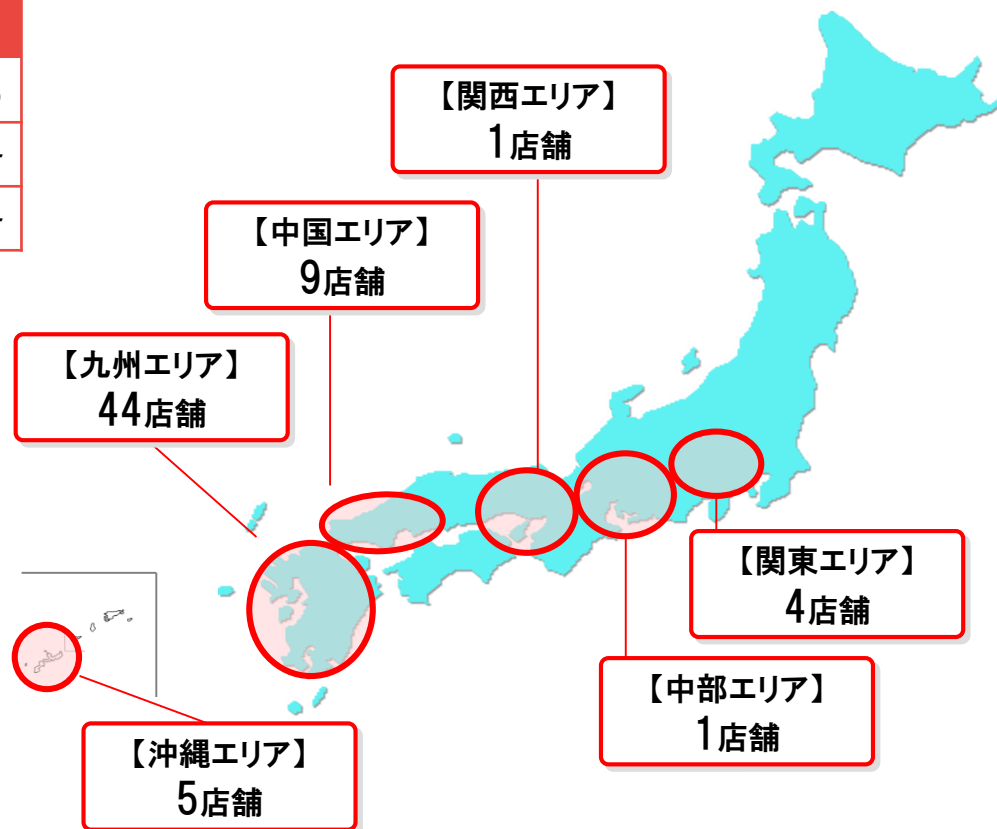
(単位:百万円)

	2025/3	2026/3	前年 同期比	(参考)予想対比	
				増減 金額	増減比
売上高	4,390	4,110	△6.4%	△9	△0.2%
セグメント利益	△311	△17	—	+25	—
セグメント利益率	—	—	—	—	—

	2025/3		2026/3	
	既存店舗	全店舗	既存店舗	全店舗
客数	2,609千人	2,746千人	2,658千人	2,665千人
客単価	1,544円	1,542円	1,434円	1,433円

- 前期と比較して、既存店比較では客数は増加。
- 飲食物の持ち込み可とすることで利用しやすい店舗づくり、一方で有名店とのコラボキャンペーンをはじめフードおよびドリンクメニューの充実を図ったことにより客数増加。
- 不採算店舗の閉店を計画よりも前倒したことにより収益性が改善。
- 店舗数は新規出店はなく、前期末より3店舗の退店を行なったことにより64店舗。

カラオケ事業の展開状況 合計64店舗 (2026年3月末現在)



2. 事業別サマリー ③ 飲食事業・不動産事業・その他

飲食事業

(単位:百万円)

	2025/3	2026/3	前年同期比	(参考)予想対比	
				増減金額	増減比
売上高	646	581	△19.2%	△16	△1.1%
セグメント利益	23	△4	—	△14	—
セグメント利益率	3.6%	—	—	—	±0.0pt

●店舗数は国内のみ9店舗。

その他

- 日本国内企業における就労人材需要に対して、インドネシア人材の紹介を提案。
- ①で合意を得たのち、インドネシアにてインドネシア人を対象に日本語教育を行う。
- 履修後、特定技能外国人として国内に向かい入れを行う際、登録支援機関である(株)ウチヤマホールディングスが入国、就労、生活等の支援を行う。

(株)ウチヤマ
ホールディングス

PT. Sawayaka Fujindo
Indonesia

(株)ウチヤマ
ホールディングス

国内企業へのインドネシア人材の紹介業務

インドネシア人への日本語教育の提供

特定技能外国人として国内へ受け入れ・登録支援業務

(単位:百万円)

不動産事業

(単位:百万円)

	2025/3	2026/3	前年同期比	(参考)予想対比	
				増減金額	増減比
売上高	279	325	+16.5%	△34	△9.5%
セグメント利益	97	42	△57.1%	△59	△58.7%
セグメント利益率	35.0%	12.9%	△22.1pt	—	△15.4pt

●前期と比較して販売用不動産の取引および収益不動産が堅調に収益を確保できたことにより増収となるが、販売用不動産の棚卸資産評価損を計上したことにより減益。

	2025/3	2026/3	前年同期比	(参考)予想対比	
				増減金額	増減比
売上高	71	102	+43.3%	+11	+12.3%
セグメント利益	53	73	+38.5%	+9	+15.7%
セグメント利益率	74.6%	72.1%	—	—	+2.1pt

●その他事業については、外国人材に関する職業紹介事業を中心とした実績。

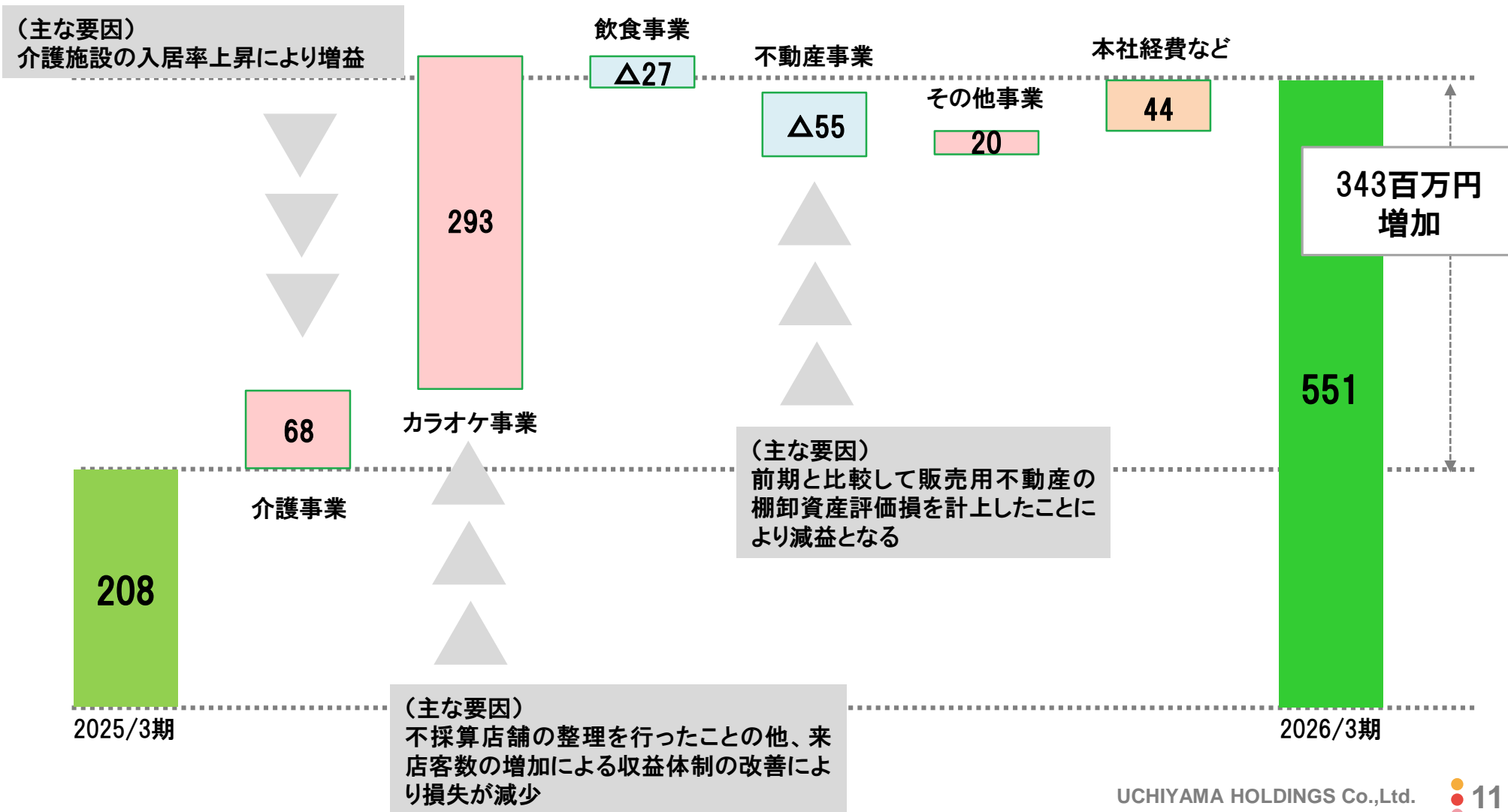
3. 要約損益計算書（連結）

（単位：百万円）

	2025/3 累計	構成比 (%)	2026/3 累計	構成比 (%)	増減率 (%)
売上高	29,105	100.0	29,577	100.0	1.6
売上原価	27,313	93.8	27,477	92.9	0.6
売上総利益	1,792	6.2	2,099	7.1	17.1
販売費及び一般管理費	1,583	5.4	1,547	5.2	△ 2.3
営業利益	208	0.7	551	1.9	164.6
営業外収益	570	2.0	537	1.8	△ 5.8
営業外費用	213	0.7	237	0.8	11.3
経常利益	565	1.9	851	2.9	50.6
特別利益	440	1.5	229	0.8	△ 48.0
特別損失	321	1.1	355	1.2	10.6
税金等調整前当期純利益	685	2.4	725	2.5	5.8
法人税等	△1,365	-	429	1.5	-
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,051	7.0	296	1.0	△ 85.6

3. 要約損益計算書（連結） 営業利益 増減分析

(単位: 百万円)



4. 要約貸借対照表（連結）

（単位：百万円）

資産の部			
	2025/3	2026/3	増減額 (百万円)
流動資産	15,736	15,864	127
現金及び預金	11,616	11,091	△ 525
棚卸資産	249	677	427
固定資産	15,323	14,749	△ 574
有形固定資産	8,335	8,737	401
建物及び構築物(純額)	5,252	5,257	5
土地	2,808	3,007	198
無形固定資産	55	48	△ 7
投資その他の資産	6,932	5,964	△ 968
資産合計	31,060	30,614	△ 446

負債/純資産の部			
	2025/3	2026/3	増減額 (百万円)
流動負債	8,116	6,693	△ 1,423
短期借入金	2,412	1,037	△ 1,374
1年以内返済予定の 長期借入金	2,342	2,697	355
固定負債	8,701	9,577	875
長期借入金	7,863	8,790	926
負債合計	16,818	16,271	△ 547
(有利子負債)	12,728	12,594	△ 134
純資産合計	14,242	14,342	100
(自己資本比率)	45.8 %	46.8 %	1.0pt
(ネットD/Eレシオ)	0.13 倍	0.15 倍	△ 0.02pt
負債純資産合計	31,060	30,614	△ 446

※1 有利子負債＝短期借入金+1年内返済予定の長期借入金+設備未払金+1年内償還予定の社債+リース債務+長期借入金+長期設備未払金+社債

※2 自己資本比率＝(株主資本+その他の包括利益累計額)／負債純資産合計

※3 ネットD/Eレシオ＝(有利子負債－現金及び預金)／純資産合計

5. 要約キャッシュ・フロー計算書（連結）

（単位：百万円）

	2025/3 累計	2026/3 累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	254	685
税金等調整前当期純利益	685	725
減価償却費	570	469
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,738	△ 881
有形固定資産の取得による支出	△ 1,049	△ 998
投資有価証券の売却及び償還による収入	700	696
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,103	△ 328
配当金の支払額	△ 194	△ 194
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	890	△ 525
現金及び現金同等物の期首残高	10,093	10,984
現金及び現金同等物の期末残高	10,984	10,459

② 2027年3月期の予想

2027年3月期の連結業績予想

		前期(2026/3)		通期予想(2027/3)		前期比	
		金額	百分比(%)	金額	百分比(%)	増減額	率(%)
(単位:百万円)							
売上高		29,577	100.0	30,084	100.0	506	1.7
営業利益		551	1.9	673	2.2	121	22.0
経常利益		851	2.9	762	2.5	△ 88	△ 10.4
親会社株主に帰属する 当期純利益		296	1.0	293	1.0	△ 2	△ 0.8
1株当たり純利益(円)		15.26	-	15.15	-	△ 0.11	-
1株当たり配当金(円)		10	-	10	-	-	-
介護事業	売上高	24,457	100.0	24,421	100.0	△ 36	△ 0.1
	利益	1,773	7.3	1,665	6.8	△ 107	△ 6.1
カラオケ事業	売上高	4,110	100.0	3,927	100.0	△ 183	△ 4.5
	利益	△ 17	-	△ 68	1.0	△ 50	-
飲食事業	売上高	581	100.0	482	100.0	△ 98	△ 17.0
	利益	△ 4	-	△ 8	5.2	△ 4	-
不動産事業	売上高	325	100.0	1,085	100.0	759	233.4
	利益	42	12.9	390	36.0	348	828.7

予想の前提条件

介護事業

新規事業所1ヵ所1事業所開設
既存事業所1ヵ所1事業所閉鎖
116ヵ所195事業所 5,875床

カラオケ事業

新規出店 1店舗
退店 1店舗
期末店舗数 64店舗

飲食事業

退店 1店舗
期末店舗数 8店舗

不動産事業

販売用不動産の売却

2027年3月期の配当予想

■ 2027年3月期の配当予想

中間配当5円。期末配当5円。

【参考資料】

社名	株式会社ウチヤマホールディングス
本社	福岡県北九州市小倉北区熊本2-10-10
設立	2006年10月（前身は1971年6月）
代表者	代表取締役社長 山本 武博
連結従業員数	正社員2,331名、パート・アルバイト等2,019名 合計4,350名（2026年3月末）
事業内容	<ul style="list-style-type: none">● 介護事業● カラオケ事業● 飲食事業● 不動産事業● その他(インドネシア日本語学校等)

当社グループの歩み

Further growth: 上場(2012~)

- 2012年4月 大阪証券取引所(現 東京証券取引所) JASDAQ市場(スタンダード)に株式を上場
- 2013年12月 東京証券取引所市場第2部へ市場変更
- 2014年9月 東京証券取引所市場第1部指定
- 2022年4月 東京証券取引所スタンダード市場へ移行
- 2022年8月 特定技能外国人への支援業務を目的とする登録支援機関として登録
- 2022年12月 特定技能外国人材等に関する有料職業紹介事業の許可取得

Constitution: ウチヤマホールディングス設立(2006~)

- 2006年10月 福岡県北九州市小倉北区に株式移転により株式会社さわやか倶楽部、株式会社ボナーの持株会社として株式会社ウチヤマホールディングスを設立
- 2025年1月 株式会社さわやか倶楽部を存続会社、株式会社ボナーを消滅会社として吸収合併

2006

介護事業スタート(2003~)

- 2003年4月 介護付ホーム及びデイサービスの併設施設『さわやかパークサイド新川』を福岡県北九州市戸畑区に開所
- 2004年12月 介護部門を新設分割し、福岡県北九州市小倉南区に株式会社さわやか倶楽部を設立
- 2015年11月 障がい児通所支援事業 放課後等デイサービス「さわやか愛の家」を開所
- 2018年7月 インドネシアに職業訓練校を設立

2003



さわやかパークサイド新川

飲食事業スタート(1995~)

- 1995年11月 福岡県北九州市小倉北区に飲食事業1号店の居酒屋『酒膳房然』を開店
- 2014年11月 タイ1号店「かんできやスクンビット店」オープン

1995

1991

カラオケ事業スタート(1991~)

- 1991年4月 福岡県北九州市八幡西区にカラオケボックス1号店『コロッケ倶楽部黒崎店』を開店

Foundation: 不動産事業の開始(1971~)

- 1971年6月 不動産の販売、賃貸管理を目的として福岡県北九州市小倉北区に内山ビル株式会社を設立

1971



内山第1ビル

ウチヤマグループの概要

持株会社体制（2006年10月～）

2026年3月末時点

㈱ウチヤマホールディングス

連結会社

㈱さわやか倶楽部

PT. Sawayaka Fujindo Indonesia

介護事業

その他

不動産事業

カラオケ事業

飲食事業

有料老人ホーム（介護付＆住宅型）、グループホーム等の高齢者
向サービスの提供及び障がい児
通所支援事業等の運営

・インドネシアにおける
インドネシア人を対象と
した日本語学校の運営
・人材紹介業
・特定技能外国人の登
録支援業務
・学習塾等

・不動産事業におけ
る賃貸・管理・仲介・
売買業務
・収益不動産事業

カラオケボックスの部屋の
提供及び飲食の提供等

複数のコンセプトの居酒
屋を運営・展開、顧客層
に応じた飲食、サービス
の提供

入居者様・利用者様・お客様

※ PT. Sawayaka Fujindo Indonesiaは㈱さわやか倶楽部出資（60%）のインドネシアにおける合弁会社。